

GW中のおうち時間をもっと楽しく
おにわで楽しめるおもちゃ花火がトレンドに
売上昨対130%の商品も、新商品も続々と発売中

おもちゃ花火（※）、煙火、玩具、雑貨、菓子を製造・販売する株式会社若松屋（本社：愛知県西尾市、代表取締役：佐野泰隆）が今年の人気おもちゃ花火をご案内致します。

※おもちゃ花火：花火業界では「玩具花火」と呼びますが、当社では「おもちゃ花火」と呼び、手持ち花火、地面に置いて楽しむ花火など、個々が自宅や花火を許可されている広場等で楽しむ花火のことです。



春を迎え気温も上がり、おもちゃ花火で遊びやすい気候になりました。4月初旬から多くの小売店で販売が開始されています。

2020年コロナ禍でおもちゃ花火は「NOT3密」、「ソーシャルディスタンス」のとれる遊びとして注目を浴び、多くの方に遊んでいただけました。様々な種類の商品の中で特に「**おにわで遊べる花火セット**」が人気を集めました。

【おにわで遊べる花火セットとは？】

- ・手持ち花火、噴出花火（※1）が中心で打ちあがる花火が入っていない。
- ・大きな音などのする花火が入っていない。
- ・煙がたくさん出るような商品がはいっていない。

※1 噴出花火とは地面に置いて火を付けると火花が噴き出す花火のことを言います。

2020年に人気のあった「おにわで遊べる花火セット」

1. 若松屋花火セット売上TOP5の大ヒット商品

【商品詳細】

商品名 : 超特盛デモプラ
価格 : オープン価格
サイズ : W300×H470×D75

昨年新発売で約90種類ある若松屋の花火セットの中で売上TOP5に入った商品。

人気の手持ち花火が100本以上で種類は30種類以上。

いろんな手持ち花火が遊べます。

噴出花火も5個付いて大きな音のする花火は入っていません。

お庭で遊ぶのに最適なセット。



2. 昨年の売上昨対130%の売れ筋ヒット商品

【商品詳細】

商品名 : お庭で遊べる花火デラックス
価格 : オープン価格
サイズ : W520×H660×D65

手持ち花火と噴出花火が入って大きな音のする花火は入ってません。お庭で安心して遊べる花火が入ったセット。

噴出花火もたくさん入ったパッケージは子供たちがわくわくする大きさです。



【おにわで遊べる花火セットが人気を集める理由】

- ・ コロナ禍で外出自粛によるおうち時間の新しい遊びとしての需要
- ・ 公園など花火禁止による遊ぶ場所の減少からおにわで遊ぶ人の増加。
- ・ 大きな音や、煙が少ない花火でご近所へ迷惑がかからない。

ゴールデンウィークから夏に向かっておにわで遊べる花火セットが花火の売れ筋の人気になることが予想されます。若松屋では今年のお庭で遊べる花火需要に対して新商品を発売しております。

2021年新発売 おにわで遊べる花火セット

1. 大きなパッケージに手持ち花火がたくさん。

【商品詳細】

商品名 : 大満足 手持ち花火がいっぱい
価格 : オープン価格
サイズ : W520×H660×D65

手持ち花火と噴出花火入った大満足セット。
打上花火など大きな音のする花火は入ってません。
家族がお庭で遊ぶのに十分満足な花火の量が入って、
存分に花火を楽しめます。
パッケージには若松屋Twitterに寄せられた写真が
盛込まれています。



2. けむりが少ない花火だからお庭で安心して遊べる。

【商品詳細】

商品名 : けむりすくなめメガ盛り
価格 : オープン価格
サイズ : W300×H470×D25

煙の少ない手持ち花火のみが入った花火セット。
煙が少ない事でご近所への配慮ができ、
写真を撮る時には煙が邪魔にならず、きれいに撮れる。



【若松屋について】

当社の主力商品である「花火」は、多くの人に感動と喜びを提供できる商品であり、「玩具」は子どもたちの豊かな感性を育む商品と考えています。

今後も昭和12年の創業からの信念である「お客様第一」に基づき、「花火」「玩具」などの商品を通じて社会貢献をすることを目指していきます。

【会社概要】

会社名 : 株式会社若松屋
代表 : 代表取締役 佐野 泰隆
本社 : 愛知県西尾市下羽角町岩谷56-1
東京支店 : 東京都台東区柳橋1-5-6
貝吹工場 : 愛知県西尾市貝吹町大牛切65
ホームページ : <http://www.wakamatsuya.tv/>
設立 : 昭和39年（創業昭和12年）
資本金 : 3000万円
年商 : 35億円
従業員数 : 55名
事業内容 : おもちゃ花火、煙火、玩具、雑貨の製造・卸売

〈お問合せ先〉

株式会社若松屋 広報担当：朝岡
TEL (0563)52-1331 FAX (0563)52-3888
担当者携帯 080-4062-7840 mail s-asaoka@wakamatsuya.tv